

－ 3月の安全推進重点項目 －

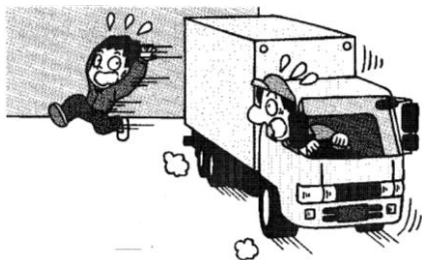
後退事故の防止

推進スローガン「バック事故 一瞬の 気のゆるみから」

当組合では、後退事故の根絶を重点項目に掲げ事故防止に努めていますが、本年度2月末までの後退事故の発生は、対物事故の25%と高い比率を占めています。

目視による安全確認をしっかりと行い、慌てず慎重に後退し、事故防止に努めましょう。

《 事故防止のポイント 》



1. 構内での気のゆるみに注意
2. 油断・急ぎ・焦りに注意
3. 「…かもしれない運転」を励行し
目視で安全確認

高速道路を走行する際の注意

本年度2月末までの高速道路での事故発生は188件で全事故の9.8%を占めています。

高速道路は、歩行者や自転車が進入できない自動車専用道路のため一般道路よりも安全と思いがちですが、高速で走行する自動車がひとたび事故を起こした場合、重大事故につながりやすい危険をはらんでいます。

高速道路安全5則を守り事故防止に努めましょう。



○ 高速道路安全5則

1. 安全速度を守る
2. 十分な車間距離をとる
3. 割り込みをしない
4. 脇見運転をしない
5. 路肩を走行しない



ドライバーの皆さんは「運転のプロ」



一般ドライバーの模範となる走行をお願いします。

組合からのお知らせ
(<http://shinkokyo.or.jp>)

- 安全情報は、組合のホームページに掲載しています。運転者の教育・指導、ご家庭の交通事故防止にご活用ください。
- 3月のアドバイスコース、特別指導講習（事故惹起・初任）、特別適性診断のスケジュールは、組合ホームページをご覧ください。